

9月の行事・文化クイズ（答えと解説）



Q1. 敬老の日の発祥の地はどこ？

答え：② 兵庫県多可町

解説：兵庫県多可町の村長が「お年寄りを大切にし、知恵を借りて村づくりをしよう」と提唱したのが始まり。のちに全国に広まり、祝日になりました。

☆多可町には「敬老の日発祥のまち」の石碑があり、今も観光スポットとなっています。

Q2. 秋分の日は昼と夜どちらが少し長い？

答え：① 昼

解説：日の出・日の入りの定義や大気の影響で、実際には昼がわずかに長くなります。

☆秋分の日と春分の日を境に、季節が大きく切り替わるため、農作業の目安にもされました。

Q3. 防災の日の由来は？

答え：① 関東大震災

解説：1923年9月1日の関東大震災に由来。防災意識を高める日として制定されました。

☆この日は二百十日（にひゃくとおか）とも重なり、台風が多い時期としても知られています。

Q4. 重陽の節句の別名は？

答え：① 菊の節句

解説：五節句の一つで、菊の花を愛で、長寿を祈る日です。

☆菊は邪気を払うとされ、中国から伝わった風習が日本に根付きました。

Q5. 「おはぎ」と「ぼたもち」の違いは？

答え：② 季節の花の名前

解説：春は牡丹にちなみ「ぼたもち」、秋は萩にちなみ「おはぎ」と呼ばれます。

☆地方によっては年中どちらの呼び方も使うところもあります。

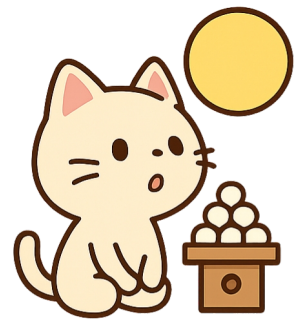
Q6. 「長月」は何が長い？

答え：① 夜

解説：夜が長くなる季節に由来し、「夜長月」が略されて「長月」になったとされます。

☆旧暦の9月は今の10月ごろで、秋の深まりを示す言葉でした。

秋の食べ物クイズ（答えと解説）



Q1. 梨の名前の由来は？

答え：① 中が白いから

解説：「なし」の語源は「中白（なかしろ）」が変化した説が有力です。

☆「梨」は英語でpear。西洋ナシ（ラ・フランスなど）はまた別の品種です。

Q2. ぶどうの白い粉の正体は？

答え：③ ブルーム（天然のロウ）

解説：果実を乾燥や病気から守る天然成分で、新鮮なぶどうほど多く見られます。

☆ブルームが多い方が新鮮とされ、農薬の心配はありません。

Q3. ししとうが辛くなる理由は？

答え：② 環境のストレス

解説：強い日差しや乾燥など、栽培環境によって辛み成分が増します。

☆同じ株でも辛い実と甘い実が混ざることがあります。

Q4. さんまが一番おいしいのは？

答え：② 10月～11月

解説：秋に脂がのって最も美味。「秋刀魚」という漢字はこの旬を表しています。

☆昔は高級魚でしたが、流通が発達して庶民の味となりました。

Q5. いちじくの名前の由来は？

答え：① 一日に一つずつ熟すから

解説：果実が順に熟していく特徴から「一熟」→「いちじく」となったとされます。

☆漢字では「無花果」と書きますが、実際には花が内側に咲いています。

Q6. 「秋なすは嫁に食わすな」と言われる理由のひとつは？

答え：② 女性の体を冷やすから

解説：なすは体を冷やす性質があるため、大切な嫁に食べさせないという説があります。

☆別の説では「美味しい秋なすを嫁に食べさせるのは惜しい」という意味もあります。



敬老・長寿&季節クイズ（答えと解説）

Q1. 世界で最も長生きした人は何歳？

答え：③ 122歳

解説：フランスのジャンヌ・カルマンさん。1997年に122歳164日で亡くなり、公式に最長寿記録とされています。

☆カルマンさんはチョコレートや赤ワインを好み、ユーモアを忘れない性格でした。

Q2. 重陽の節句に飲むと長寿に良いとされたものは？

答え：① 菊酒

解説：菊の花を浮かべた酒を飲むことで、長寿や無病息災を祈りました。

☆菊は日本の国花の一つでもあり、長寿や高貴さを象徴します。

Q3. 9月の誕生石「サファイア」。象徴は？

答え：① 誠実

解説：サファイアは誠実・慈愛・真実を象徴するとされます。

☆古代では「悪を防ぐ石」としてお守りに使われました。

Q4. 9月の誕生花「リンドウ」。花言葉は？

答え：② 誠実

解説：青紫の花姿が「誠実」「正義」を象徴しています。

☆リンドウの根は漢方薬として健胃剤に用いられてきました。

Q5. 日本の長寿県は？

答え：① 沖縄県

解説：食生活や共同体文化が影響し、長寿地域として知られています。

☆沖縄の伝統食「ゴーヤー」「昆布」「豆腐」が健康長寿を支えています。

Q6. 日本で古くから栽培されているぶどうの品種は？

答え：③ 甲州

解説：平安時代から栽培され、ワインや生食用に広く用いられています。

☆山梨県は甲州ぶどうの産地として有名で、ワイン醸造も盛んです。

